

小瀬・滝寺送水ルート変更事業(奈良県生駒市)

人口 120,596 人 (H30.1.1現在)
 担当 工務課浄水場

取組概要

生駒市水道事業における小瀬配水系統、滝寺配水系統への送水ルートを見直し、水道用水供給事業者である奈良県との協働により効率的な施設の運用も取り入れて、水道施設更新を実施することにより、施設数の削減及び更新費用と動力費の大幅な削減を行うもの

事業内容 生駒市：滝寺中継所建設工事、新小瀬中継所建設工事、谷田浄水場廃止
 奈良県：送水管布設工事等
 完成 平成30年度

取組の効果

- ・動力費削減効果
 県営水道の受水圧を有効利用すること等により電力量年間約150万kw
 約2000万円削減予定
- ・施設更新費用削減効果
 県営水道施設の有効利用等により18億円削減可能
 (山崎浄水場内小瀬送水設備、小瀬送水管、浄水場1箇所が削減可能)

創意・工夫した点

- ・ 部内策定チームで検討し、より効率的な施設更新と省エネを目指してアイデアを出し合い、計画して、奈良県と協議の上で事業化
- ・ 奈良県との協議により、柔軟な施設運用が可能となり、県水圧を有効利用した生駒市3番目の受水点として事業実施

他団体へのアドバイス

水道用水供給事業と水道事業との連携とアイデアが重要

